

施政方針に対する各会派総括代表質問

2月28日に行われた行財政全般にわたる今後1年間の市長の施政方針に対し、3月4日に各会派の代表が総括代表質問を行い、市長の姿勢や考えを質問しました。主な内容は次の通りです。

なお、施政方針の概要は広報ひがしくるめ（3月15日号）に、全文は東久留米市ホームページに掲載されています。

自民クラブ

未来を見据え、持続可能なまちづくりを！

質問 これからの50年間の基礎づくりを行う市長の姿勢と市政への思いを伺う。
市長 人口減少社会の中、市民サービスの堅持も、その財源の確保も、行政の重大な責務の一つであり、行財政改革や新しい視点のまちづくりが肝要。さまざまな世代の市民の皆さまのご意見等を伺う機会も大切にしつつ、私自身、日々成長し続けることが、多くの地域課題の解決にぎわいと活気に満ちたまちへとより発展できる、それを導く原動力となるとの決意。任期最後の令和7年度も「あんしんして暮らせるまち」の実現に向けて一つ一つの課題に誠実に取り組み、「至誠通天」の強い信念の下、「やれる、できる」市役所として、職員一丸となり、強い決意を持って全力を尽くす。
質問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の令和7年度の活用方法を伺う。
市長 住民税非課税世帯への支援やコンビニ交付サービスによる各種証明書発行手数料の減額事業を予算に計上。引き続き、交付金を有効活用すべく取り組みを検討の上、提案していく。

質問

こども家庭センター開設後の実績と、今後の支援強化の具体について伺う。
市長 児童福祉と母子保健の両面からの支援により虐待予防と切れ目のない支援の実現を目指し、組織・人員体制の強化と、こどもシヨートステイの対象年齢拡大、産後ケア事業の実施等新規拡大事業にも取り組んできた。今後は、ヤングケアラーの実態調査や家庭支援事業、地域子育て相談機関の検討等、適宜展開していく。

質問

ボール遊びのできる公園整備に関して、既に整備された公園への評価と今後の安全対策について伺う。
市長 市民の皆さまより多くのご賛同の声をいただいている。公園の巡視・点検を強化しており、引き続き公園利用者や周辺住民の安全・安心に取り組んでいく。

質問

今後の都市農業振興の取り組みの考えを伺う。
市長 令和8年度から10年間の農業振興計画の策定作業を進めており、改めて課題を整理し、取り組みの方向性を取りまとめていく。

公明党

変化を予測し対応する市政運営に期待

質問 都の闇バイト防犯対策支援の概要を伺うととも

を予定している。

質問 学童保育所の待機児童対策について伺う。
市長 小山学童保育所は増改築による定員の拡大に取り組んでいる。そのほかの学童保育所の増改築は、場所や費用等の課題があり、教育委員会と調整を行いながら、特別教室等を借用し対応していきたい。

質問 LINEを活用したオンライン市役所の取り組みについて伺う。
市長 現在は1万2千人超の登録があり、好評をいただいている。これまで子育て世帯のプラットフォーム機能をリリース。7年度には、オンライン申し込みの際の粗大ごみ手数料オンライン決済機能やデマンド型交通「くるぶ」のオンライン予約との連携、また保護者の学校への部活動連絡機能等の実装を進めていく。

日本共産党

ちゅうおう保育園民営化は撤回を！

質問 市民の暮らしの現状について、市長の認識は。
市長 先行きが不透明な世界情勢の影響から、原油価格や物価の高騰への対応も長期化しており、日々の暮らしや事業活動等にも影響を与えるものと認識。引き続き、生活者や事業者への支援に向けた取り組みを検討の上、準備が整い次第、速やかに提案していく。

質問 ちゅうおう保育園民営化を進める実施計画の撤回を強く求めるが、見解は。
市長 東久留米市保育サ

ビスの施設整備・運営及び提供体制に関する実施計画で令和11年4月に公私連携型保育所へ移行する計画を示しており、同計画に沿って取り組みを進めていく。

質問 中学校の全員給食の実現を求めるが、見解は。
市長 教育委員会では、現時点で提供方式を変えるための検討を行う考えはない。

質問 エアコンが設置されていない特別教室への設置を早急に進めるべきでは。
市長 設置から10年以上経過している特別教室等のエアコンの更新と、エアコンが未設置の特別教室に新設するためのリース費用を計上した予算を提案している。

質問 都の補助を活用し、障害者の青年・成人期の余暇活動を支援する事業を立ち上げるべきと考えるが。
市長 余暇活動を行う事業者に対し、さいわい福祉センター内の施設貸し出しを実施しており、6年度から施設貸し出し日数を週1日から週2日にした。また、

本市の青年・成人期の余暇活動については、地域自立支援協議会で検討している。

で、近々の相談のできる場所は市民サービスの向上につながるかと考えるが。

質問 指定収集袋の費用負担の受容性を検討した上で値下げを実施するべきでは。
市長 現時点では値段の変更は考えていない。

市民自治フォーラム

市民が市政に参画する仕組みづくりを

質問 自治基本条例の制定など市民が参画する仕組みづくりが必要だと考えるが。
市長 この間の市民参加・情報提供の指針の策定や協働の指針の改訂と併せ、長期総合計画の基本条例の制定等により整理を行っている。また、首長と議員を住民が直接選挙で選ぶ二元代表制により、地方自治体における長や議会の権能と密接に関係する部分もあることから、条例制定は慎重にあるべきと考える。

質問 連絡所の在り方検討について、高齢化が進む中

で、多くの相談のできる場所は市民サービスの向上につながるかと考えるが。

市長 検討委員会において、実行プランに従い、コンビニ交付の利用状況やオンライン決済の普及等を踏まえ、改めて将来を見据えた上での調査・検討を行っている。

質問 困難女性支援法の趣旨を鑑みて、独立した基本計画を策定するべきでは。
市長 東久留米市第4次男女平等推進プランに基づき、男女平等推進センターでは、困難な問題を抱える女性等を支援しており、その他の部署でも、さまざまな事業を行い支援している。他団体の状況を踏まえながら、引き続き情報収集に努める。

質問 「資本主義下の経済成長が福祉を向上させ人々に恩恵を与えた」とは。
市長 人口減少社会の中、市民サービスの堅持と財源の確保は、行政の重要な責務である。行財政改革や新しい視点によるまちづくりを行うことが肝要である。



施政方針演説をする富田市長